

# 会議録 (グループホームうみかわ 運営推進会議)

作成日 令和4年7月30日

期 日	令和4年7月25日(月)	時 間	14:00 ~ 15:00
場 所	西海地区公民館 研修室		
配布者 (6名)	利用者・家族	0名(利用者)	0名(家族)
	地域代表者	2名	
	市職員	2名	
	包括職員	1名	
	法人役員	0名	
	施設職員	1名	

## 会議要旨

議 題 (テーマ)	① 入居者様の状況について
	② 前回、運営推進会議からの動きについて
	③ 意見交換
	④ その他
	<p>① 入居者様の状況について</p> <p>◇退去者 1名(※グループホームでの看取りケアにて永眠)</p> <p>◇新入居者 1名(女性・介護度1・86歳)</p> <p>・介護度1の方、5名    ・介護度2の方、5名    ・介護度3の方、4名</p> <p>・介護度4の方、3名    ・介護度5の方、1名</p> <p style="text-align: right;">(計18名) 平均介護度 2.4 (※前回 2.4)</p> <p style="text-align: right;">平均年齢 85.9歳</p> <p>◇事故報告 (なし)</p> <p>◇インシデント=重大な事故につながる可能性のあるケース (7件)</p> <p>・転倒 7件</p> <p>※昼夜、時間帯はバラバラではあるが、職員が一人で見守り対応をしている時間や、居室内の目が届きにくい場所での転倒ケースが多い。</p> <p>※特定の方と言うわけではなく全体的にリスクがある</p> <p>※職員が付き添っているが支えきれずに転倒に繋がってしまうケースが2件ある。</p> <p>② 前回、運営推進会議からの動きについて</p> <p>(1) 6月1日 西海地区防災会議に参加</p> <p>(2) 6月8日 防災設備点検及び、期限切れ消火器の交換</p> <p>(3) 6月14日 レジオネラ検査(異常なし)</p> <p>(4) 6月26日 避難訓練(土砂災害想定) ※西海地区の訓練と連携して実施</p> <p>(5) 6月27日 畑作業(玉ネギ収穫)</p> <p>(6) 6月中旬より面会制限の緩和対応を実施(※地域制限なし)</p> <p>(7) 7月9日 畑作業(ジャガイモ収穫)</p>

- (その他) ・うみかわ便り (6月号、7月号を家族へ配布)
- ・誕生会を各入居者の誕生日に合わせて開催
  - ・新型コロナウイルスワクチン接種 (4回目) については下記の通り予定  
※入居者様(9月上旬に集団接種) ※職員 (8月より随時接種)

等

### ③ 意見交換

(施設職員) 感染症対策としてここ数年、消防関係や地域協力員の参加なしでの避難訓練を実施していますが、特に夜間等については地域協力員のご協力は不可欠に感じていますので、有事の際に連携して行動できるかの不安感は大きいです。今回、地区と連携しての訓練のお話をいただき、実施できたことは大変心強く感じました。地区の訓練内容としてはどうだったのでしょうか？

(出席者) 今回、各地区には自宅待機している方々の安否確認を中心に訓練をお願いしています。残念ながら参加されない地区もありました。それは、市からの参加の有無の通知が区長さん宛てでしたので、地域全体としての訓練の実施計画の前に、各地区での参加の有無を決定してしまっていたことが要因です。地域の防災組織としての訓練をする以上は、全ての地区に参加をしてほしいので、次回からは自治会を通して、通知を出してほしいことを市へ要望として伝えたいと思います。

(出席者) 私も別の地域で防災訓練に参加しましたが、車椅子を使用した避難時に、屋外のため、車椅子の前輪が溝にはまってしまうなど、操作に苦労している方も多くいました。また、折りたたみである車椅子を広げるなどの基本的な操作も分からない方も多くいました。

(施設職員) コロナ禍以前は、訓練前に施設設備や車椅子操作等の説明をする機会もありましたが、現状では行えていないため、有事の際には同様の事が施設の避難の場でも起きると思います。

(出席者) コロナ禍でも、感染予防に配慮するなかであれば、屋外での設備や車椅子操作等の説明は行えると思います。

(施設職員) おっしゃる通りだと思います。次の機会には取り組みとして提案させていただきたいと思います。

(施設職員) 地区の盆踊りについても実施するとの話を聞いたのですが、現状では施設入居者の参加は難しいですね。参加されれば皆さんとても楽しそうな姿を見せて下さるのですがね。

(出席者) 残念ながらこの感染拡大傾向の中で、当初は予定していましたが、中止する事になりました。

(施設職員) そうなのですね。他の地域コミュニティーの状況はどうなのでしょう？

(出席者) 各地区のコミュニティーはわりと活発に活動していますよ。

(出席者) 現在、うみかわさんでは「あったカフェ」(認知症カフェ)の開催を行っていませんが、地域でも独り歩きや、行方不明になるリスクの方も増えてきており、ご家族の不安やストレスの改善の場として「あったカフェ」の場などがあれば良いと思うのですが、開催は困難なのでしょうか?

(施設職員) コロナ禍での感染予防の関係から施設開催は困難な状況です。また、これまでの状況を見る限り、他の場所での開催を計画したとしても、施設単体では周知の難しさや、新規の参加者がなかなか見込まれないと思われる。施設職員の職員不足からも安定的な開催も困難な状況でもあります。  
開催するとすれば、現状あるコミュニティーに出向いての開催が現実的な印象があります。

(出席者) そのようなコミュニティーで、認知症への理解や相談等とともに、リモートで施設につないで、施設紹介などを行っても良いかもしれませんね。

(施設職員) それは良い案だと思います。

(施設職員) 施設単体での活動は難しいですが、他の地域密着型事業所の協力を得て合同開催すれば、負担も軽減できるかもしれません。認知症カフェのコミュニティーの需要があるのであれば、地域密着型のネットワーク会議等で協力しての開催検討をしても良いかもしれませんね。

(出席者) 糸魚川こころの総合ケアセンターで定期的に行われる認知症の相談の場では、男性介護者の参加が近年多い傾向にあります。解決には至らなくても、お互いに共感できることですくわれる面もあるかと思います。

(施設職員) 選択肢として開催の場は多い方が良いとは思いますが、再度、検討していきたいと思います。

(施設職員) 貴重なご意見ありがとうございました。  
次回は9月26(月)を予定していますのでよろしくお願いいたします。  
本日はご参加ありがとうございました。